

空調機IoT遠隔監視システム 利用マニュアル

2019年12月3日 Ver 2.0



1. 利用編

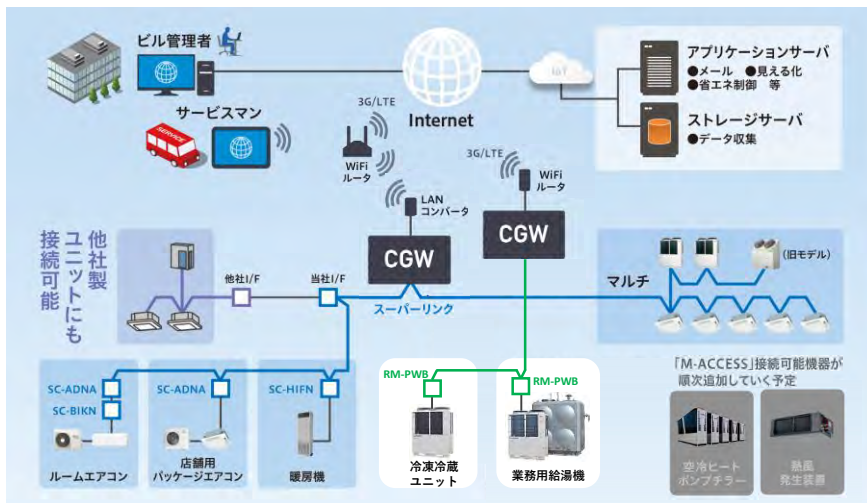
1. ログイン画面
2. パスワードリセット画面
3. トップ画面
4. フロア一覧画面
5. グループ表示画面
6. 操作パネル
7. 電力量トレンド画面
8. 運転状態トレンド画面
9. 熱源機一覧画面
10. 詳細表示画面
11. 熱源機トレンド画面

2. 設定編

1. 省エネ制御設定
 1. 基本制御設定
 2. 圧力制御設定
 3. 年間目標消費電力制御設定
2. デマンド制御設定
 1. デマンド制御1設定
 2. デマンド制御2設定
3. 当日スケジュール設定
4. 特定日スケジュール設定
5. カレンダー設定
6. 稼働時間設定
7. サイネージ設定
 1. 当日使用電力推移画面
 2. 60分使用電力推移画面
8. 季節設定
9. レポート出力
10. ユーザー設定

はじめに

本システムは各拠点に設置してある空調機（室外機、室内機）と業務用給湯機／冷凍冷蔵ユニットをクラウド上で一元的に制御、管理するシステムです。



■主な機能

1. 空調ステータスの見える化、変更
(1)～(6)の室内機の状態を閲覧できます。
(1)～(4)の設定をクラウド上から変更可能です。
(1) 運転／停止状態 (2) 運転モード
(3) 風量 (4) 設定温度
(5) 室内温度 (6) エラー状態
2. 業務用給湯機/冷凍冷蔵ユニットの監視
(1)～(8)の熱源機の状態を閲覧できます。
(1) 運転／停止状態 (2) 室外気温
(3) 貯湯温度(給湯機のみ) (4) 出湯温度(給湯機のみ)
(5) 貯湯量(給湯機のみ) (6) コンプレッサ高圧
(7) コンプレッサ中圧(冷凍冷蔵ユニットのみ)
(8) コンプレッサ低圧 (9) エラーコード
3. 電力量トレンド、運転状態トレンドグラフ表示
電力量トレンドグラフでは、管理対象であるサイト、建物、フロア、グループ、室内機ごと、熱源機ごとの電力量推移を閲覧できます
(月/日/時間/分毎に表示可能)。運転状態トレンドグラフでは、運転状態(室外温度など)の推移を閲覧できます。
4. 省エネ制御
外気温や設定温度からの偏差など、特定条件を満たした場合に空調機の省エネ制御を実施します。空調機の負荷状況に合わせて2種類の省エネ制御方法が選択可能です。
5. デマンド制御
条件に関係なく、あらかじめ設定された空調機の運転を一括で制御・抑制することで、ピークカットなどの電力抑制を図ります。
2種類の制御方法が選択可能です。
6. 年間目標消費電力制御
予想気温などの情報から空調負荷を想定し、各空調機の目標消費電力を決定することで、快適性とのバランスをとりながら年間消費電力目標の達成を目指した自動制御を行います。
7. スケジュール設定
事前に設定した日時、稼働日などの曜日区分に合わせて、室内機の運転スケジュールを設定できます。

■管理対象

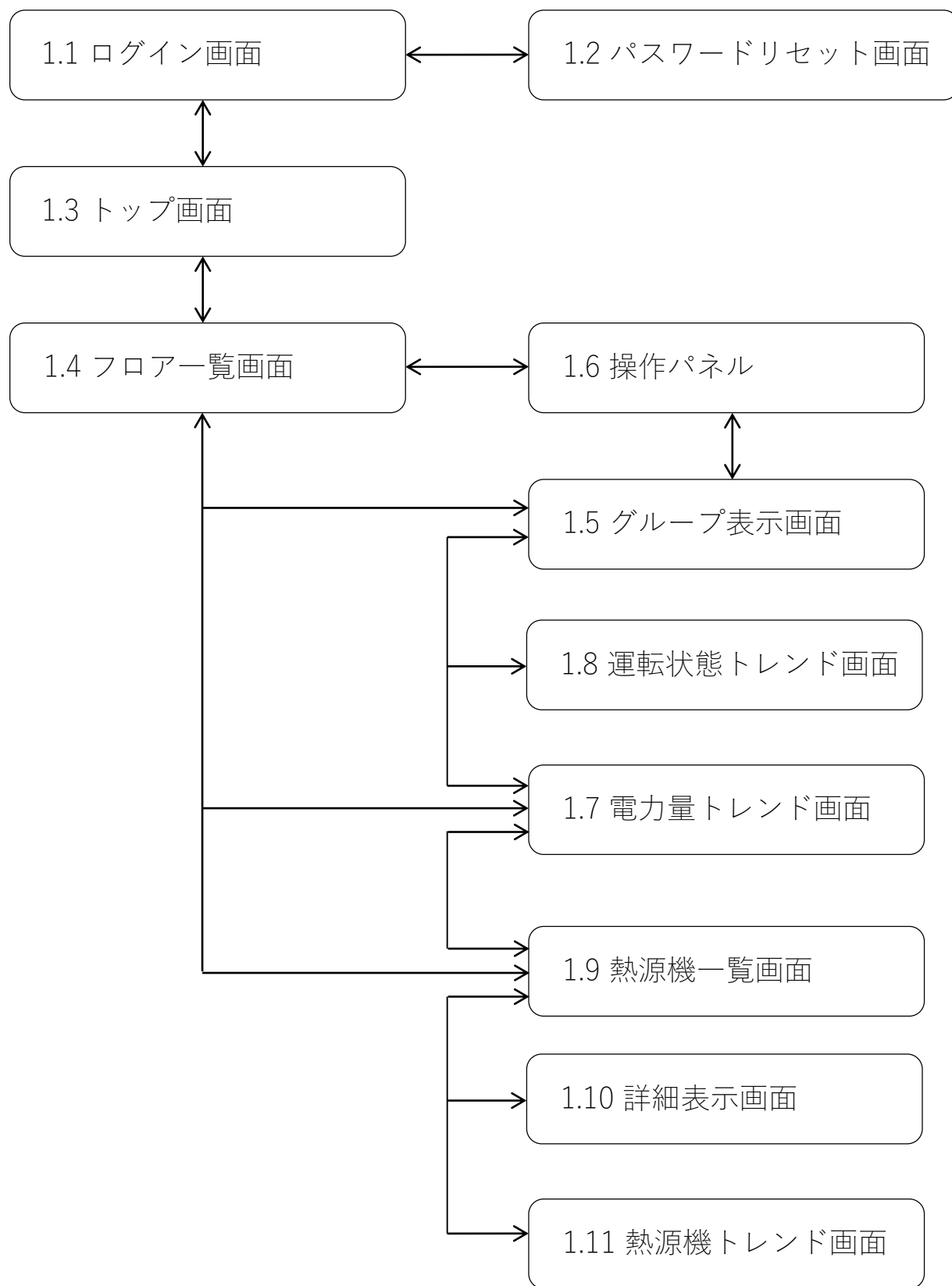
本システムにて管理構成する単位を示します。

1. サイト
ログインIDあたり管理できる最大の単位です。
最大8サイトまで管理可能です。
2. 棟
管理できる建屋です。
1サイト当たり3建屋まで管理可能です。建屋毎に管理するフロアを設定し、管理します。
3. グループ
室内機が割り付けられた区画や部屋などを意味します。
グループに任意の室内機を割り付け、管理、制御を行います。
省エネ制御、デマンド制御などを行う際の管理単位となります。管理画面から設定できます。
4. 室外機
室外機ユニットです。
室外機によって計測された室外気温を使用して、省エネ制御を行います。
LX4型以降の室外機では、室外機を使用した自動制御による省エネ機能を提供します。
5. 室内機
室内機ユニットです。
本システムでは、リモコンと同様に、空調機の状態表示及び状態変更が可能です。
6. 熱源機
業務用給湯機/冷凍冷蔵ユニットの室外ユニットです。
本システムでは、熱源機の状態表示が可能です。

利用編



1. 利用編 画面遷移



1.1. ログイン画面

ご利用にあたって、システム管理者より付与されたサイトのログイン情報を使用してログインします。

M-ACCESS
空調機IoT遠隔監視システム

サイトID
ユーザーID
パスワード

☐ 次回以降入力を省略する。

Enter

パスワードを忘れた場合はこちら

以下のログイン情報を入力して、Enterキーを押下してください。

- ①サイトID
- ②ユーザーID
- ③パスワード

- ・「次回以降入力を省略する」にチェックした状態でログインすると、次回以降の入力を省略できます。
- ・パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた場合はこちら」の文字上を押下して、パスワードリセット画面にアクセスしてください。

1.2. パスワードリセット画面

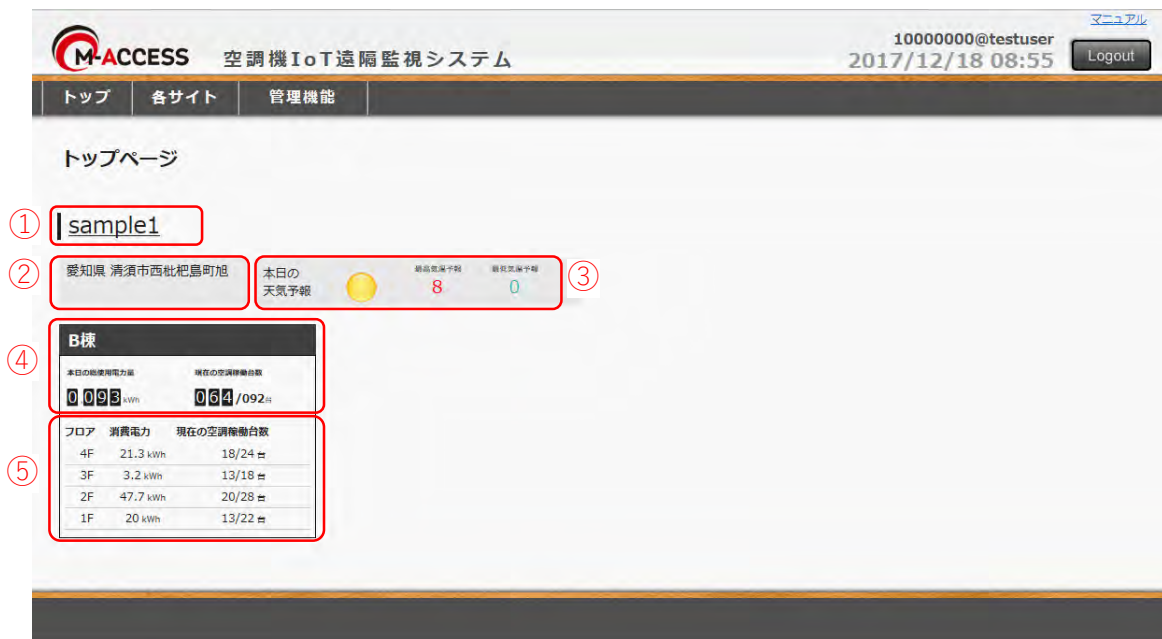
パスワードを忘れてしまった場合に、サイトIDとユーザーIDを入力することでパスワードリセットを実施します。リセット後のパスワードは、事前に登録されているメールアドレスに送信されます。

以下の情報を入力し、パスワードリセットボタンを押下してください。
入力項目はいずれも必須です。

- ①サイトID
 - ②ユーザーID
 - ④画像の数字 ※③の画像に表示される数字4桁を入力してください。
- ・パスワードリセットボタンを押下すると、事前に登録されているメールアドレスにリセット後の新しいパスワードが送信されます。
新しいパスワードを使用して、ログイン画面（1.1）より再度ログインしてください。
 - ・サイトID、ユーザーIDを忘れてしまった場合は、販売店までお問合せください。
 - ・新しいパスワードでログイン後は、パスワード変更をしてください。
パスワード変更方法については、ユーザー設定画面（2.9）を参照ください。

1.3. トップ画面

サイトの情報を、まとめて表示します。



以下のサイト情報を表示します。

- ①登録サイト名称（略称）
 - ②サイト住所
 - ③本日の天気予報・最高/最低気温
 - ④サイト全体の本日の電力使用量(kWh) と現在の空調機稼働台数
 - ⑤各フロアの本日の電力使用量(kWh) と現在の空調機稼働台数
- ※⑤は④をクリックすると表示されます。

①をクリックするとフロアー一覧画面（1.4）に遷移し、各サイトの詳細情報を確認する事ができます。

1.4. フロアー一覧画面

管理対象の棟、フロア、グループの電力使用状況の確認や、空調機制御を実施できます。



- 以下のサイト情報を表示します。
- ① 本日の電力使用量 (サイト全体)
 - ② サイト情報 (住所、本日の最高気温・最低気温)
 - ③ 週間天気予報
 - ④ 本日の電力使用量 (各棟)
棟全体の使用電力量を表示します (最大3棟まで表示可能です)。
 - ⑤ 本日の電力使用量 (各フロア)
フロア全体の使用電力量を表示します。
 - ⑥ 本日の電力使用量 (各グループ)
グループ毎の使用電力量を表示します。
異常が発生している室内機がある場合に、⚠️ が表示されます。
 - ⑦ 空調以外の機器の状態
クリックすると熱源機一覧(1.9)が表示されます。
- 👤 クリックすると、操作パネル(1.6)が開きます。
対応する管理単位ごとに室内機操作が可能です。
- 📊 クリックすると、電力トレンドグラフ(1.7)が開きます。
対応する管理単位ごとの電力使用推移グラフを表示します。

1.5. グループ表示画面

グループ内の空調機の監視・制御、及び電力使用量確認ができます。

10000000@testuser
2017/12/15 17:03 Logout

M-ACCESS 空調機IoT遠隔監視システム

トップ 各サイト システム設定 管理機能

空調機一覧

① 建物選択 ② グループ選択 ③ 合計 0,000 kWh

④

⑤

室内機名称	空調設定	操作	00:00~17:03 消費電力	グラフ表示
ロビー西	停止 21.0℃	⏻ ⚠	0,000 kWh	📊 📉
ロビー東	停止 21.0℃	⏻	0,000 kWh	📊 📉

本画面では以下の情報の表示・選択ができます。

①建物選択

現在選択されている棟名称を表示します。表示対象の変更も可能です。

②グループ選択

現在選択されているグループ名称を表示します。表示対象の変更も可能です。

③選択グループの使用電力量

対象グループの本日の使用電力量を表示します。

④空調機マーカー

室内機の場合と運転状態を示します。マーカーの色の意味は以下の通りです。

凡例： ■ 自動 ■ 冷房 ■ ドライ ■ 送風 ■ 暖房 ■ 停止

⑤室内機状況

対象グループ内の室内機一覧を示します。各室内機の空調設定状態、使用電力量を表示します。異常が発生している室内機は、⚠が表示されます。



クリックすると、操作パネル(1.6)が開きます。

対象室内機の実操作が可能です。



クリックすると、電力トレンドグラフ(1.7)が開きます。


対象室内機の電力使用推移グラフを表示します。



クリックすると、運転状態トレンドグラフ(1.8)が開きます。

対象室内機の運転状態推移グラフを表示します。

1.6. 操作パネル

空調機の運転状態表示、制御を行うための画面です。
操作パネルアイコン  をクリックした際に表示されます。



操作パネルでは、以下の項目の状態表示及び操作指令が可能です。

なお、対象空調機は、操作パネルアイコンをクリックした場所によって変わります。

対象空調機が複数台の場合は、代表機状態を表示します。操作時は一括操作となるのでご注意ください。

①運転/停止表示

対象空調機の運転/停止状態を表示します。

②運転モード表示

対象空調機の運転モード状態を表示します。

③風量表示

対象空調機の風量設定状態を表示します。

④設定温度表示

対象空調機の設定温度状態を表示します。

⑤室内温度表示

対象空調機の室内温度センサ値を表示します。

⑥エラーコード表示

対象空調機に異常が発生している場合、エラーコードをE01～E99の範囲で表示します。

エラー発生時は、別途販売店までお問合せください。

⑦運転/停止切り替えボタン

対象空調機の運転/停止切り替えに使用します。

選択後、設定送信ボタン (⑪) を押すことで設定内容が反映されます。

⑧運転モード切り替えボタン

対象空調機の運転モード切り替えに使用します。

選択後、設定送信ボタン (⑪) を押すことで設定内容が反映されます。

⑨風量切り替えボタン

対象空調機の風量切り替えに使用します。弱 < 強 < 急 < パワフルの順で風量が強くなります。

選択後、設定送信ボタン (⑪) を押すことで設定内容が反映されます。

⑩設定温度切り替えボタン

対象空調機の設定温度切り替えに使用します。

選択後、設定送信ボタン (⑪) を押すことで設定内容が反映されます。

⑪設定送信ボタン

このボタンを押すことで、⑦～⑩で選択された設定内容が実際の空調機に反映されます。

操作パネルにおける設定可能対象と範囲

管理対象一括設定

(1) 全サイト一括設定

当システムにて管理しているすべての室内機を同一の設定に変更します。

(2) サイト一括設定

選択したサイトのすべての室内機を同一の設定に変更します。

(3) 建屋ごと、フロアごと

選択した建屋もしくはフロアの室内機を一括で同一の設定に変更します。

(4) グループごと一括設定

選択したグループに所属する室内機を同一の設定に変更します。

また、省エネ制御、デマンド制御のレベル設定を行うことができます。

(5) 室内機ごと設定

管理している室内機を選択し、設定を変更します。

【注意】

一括設定時は、操作パネルに表示されている全ての設定項目、設定内容を対象となる全ての空調機に対して一括送信します。

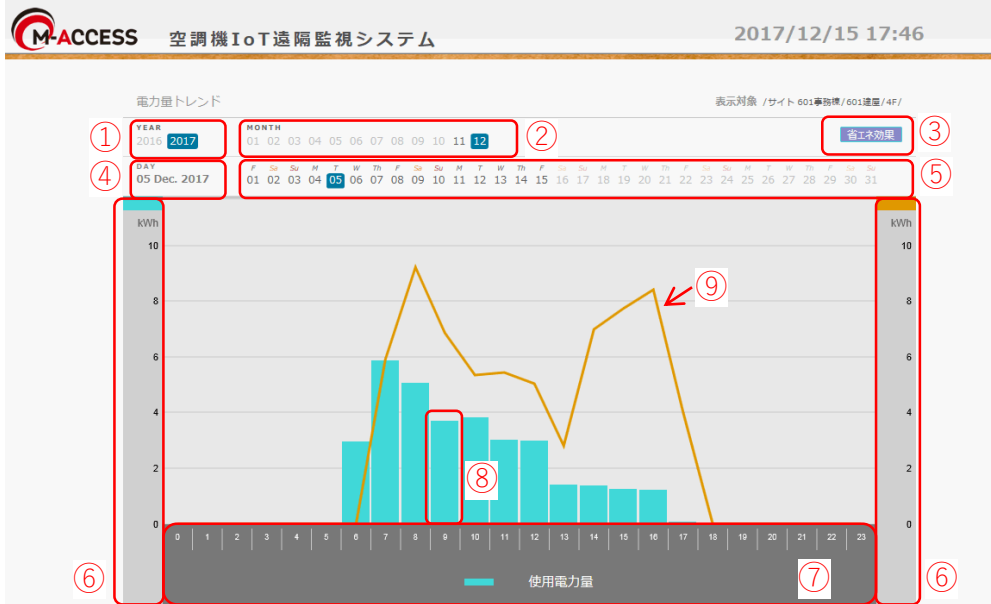
変更する際には十分に注意して操作してください。

運転モードごとの設定可能温度範囲

運転モード	選択可能な温度範囲
自動	16°C～35°C
送風	16°C～35°C
ドライ	16°C～35°C
暖房	10°C～30°C
冷房	16°C～35°C

1.7.電力量トレンド画面


対象空調機または熱源機の使用電力量推移を棒グラフで表示します。電力トレンドアイコン  をクリックした際に表示されます。年、月、日、時間単位で表示切替が可能です。



電力量トレンドグラフの表示対象機は、電力トレンドアイコンをクリックした場所によって変わります。ここで表示する電力量は目安であり、電力料金の計算等に使用することはできません。

- ①年選択
トレンド選択した年の月ごと（1～12月）の使用電力量推移(kWh)が表示されます。
- ②月選択
選択した月の日ごと（1日～月末）の使用電力量推移（kWh）が表示されます。
- ③省エネグラフ切替
有効にすると、年間目標消費電力制御を実施した際の、電力目標値を表す折れ線グラフ（⑨）を表示します。
年間目標消費電力制御はLX4型以降の室外機を使用している場合に使用可能です。
- ④年月日
現在表示対象期間として選択されている年月日を示します。
- ⑤日選択
選択した日の1時間ごと（0時～23時）の使用電力量推移（kWh）が表示されます。
- ⑥縦軸目盛
使用電力量（kWh）を表します。グラフの範囲は最大使用電力量に合わせて自動で切り替わります。
- ③省エネグラフ切替により折れ線グラフを表示させた場合は、右側縦軸目盛が折れ線グラフに対応します。
- ⑦横軸目盛
時間軸を示します。
- ⑧使用電力量
対象時刻の使用電力量を棒グラフに表示します。日選択後に棒グラフをクリックすると、1分ごと（0分～59分）の使用電力量推移（kW）が表示されます。
- ⑨消費電力目標値
年間目標消費電力制御を実施した際の、電力目標値を表す折れ線グラフです。
③の省エネグラフ切替ボタンを押すことで表示されます。
年間目標消費電力制御はLX4型以降の室外機を使用している場合に使用可能です。

1.8.運転状態トレンド画面

対象室内機の運転状態推移を折れ線グラフで表示します。
室内機の設定温度、室内温度、室外気温の推移を示します。
運転状態トレンドアイコン  をクリックした際に表示されます。



- ①年選択
運転状態トレンドの表示対象年を選択します。
- ②月選択
運転状態トレンドの表示対象月を選択します。
- ③年月日
現在表示対象期間として選択されている年月日を示します。
- ④日選択
運転状態トレンドの表示対象日を選択します。
- ⑤時間選択
運転状態トレンドの表示対象時刻を選択します。
基準となる時刻を選択します。この時間より、⑥で設定した時間分のトレンドが表示されます。
- ⑥表示対象期間
グラフに表示するトレンドの対象期間を設定します。選択した年月日、時刻を基準として、本項目で設定された期間分の過去の運転状態トレンドを表示します。
表示対象期間は3時間、6時間、1日、7日から選択可能です。
- ⑦縦軸グラフ（目盛）
各運転状態の温度（℃）を示します。表示幅は温度推移に合わせて自動調整されます。
- ⑧横軸グラフ（目盛）
時間軸を示します。⑥にて設定された表示期間に合わせて自動調整されます。

1.9.熱源機一覧 画面

熱源機の運転状態、消費電力を一覧で表示します。



本画面では以下の情報の表示・選択ができます。

①消費電力量（サイト合計）

サイトに登録された全ての熱源機の合計消費電力量を表示します。


②熱源機状況

現在選択されている熱源機名称と運転状態を表示します。
給湯機の場合、貯湯量が表示されます。

③詳細表示

クリックすると、詳細表示パネル(1.10)が開きます。

④異常表示

対象の熱源機に異常が発生している場合、または、通信に異常が発生した場合に  が表示されます。

⑤消費電力量

対象の熱源機の当日消費電力量を表示します。

⑥グラフ表示



クリックすると、電力トレンドグラフ(1.7)が開きます。
対象熱源機の電力使用推移グラフを表示します。



クリックすると、熱源機トレンドグラフ(1.11)が開きます。
対象熱源機の運転状態推移グラフを表示します。

1.10.詳細表示画面

熱源機の状態を詳細表示します。

業務用給湯機の場合

①	②	③	④	⑤	⑥		⑦
運転状態	室外気温	貯湯温度	出湯温度	貯湯量	コンプレッサ高圧	コンプレッサ低圧	エラーコード
満蓄	18.0℃	18.0℃	18.0℃	7%	1.8 MPa	1.8 MPa	

本画面では以下の情報の表示・選択ができます。

①運転状態表示

対象熱源機の運転状態を表示します。運転、保温、満蓄、デフロスト、凍結防止、初期設定、水ポンプ試、停止、未設定が表示されます。

②室外気温

対象熱源機の室外温度センサ値を表示します。

③貯湯温度

対象熱源機の貯湯温度を表示します。

④出湯温度

対象熱源機の出湯温度を表示します。

⑤貯湯量

対象熱源機の貯湯量を表示します。

⑥コンプレッサ高圧、コンプレッサ低圧

対象熱源機のコンプレッサの高圧／低圧圧力を表示します。

⑦エラーコード表示

対象熱源機に異常が発生している場合、エラーコードをE01～E99の範囲で表示します。
エラー発生時は、別途販売店までお問合せください。

冷凍冷蔵ユニットの場合

①	②	③			④
運転状態	室外気温	コンプレッサ高圧	コンプレッサ中圧	コンプレッサ低圧	エラーコード
運転	2.6 °C	0.26 MPa	0.26 MPa	0.26 MPa	

本画面では以下の情報の表示・選択ができます。

①運転状態表示

対象熱源機の運転／停止状態を表示します。

②室外気温

対象熱源機の室外温度センサ値を表示します。


③コンプレッサ高圧、コンプレッサ中圧、コンプレッサ低圧

対象熱源機のコンプレッサの高圧／中圧／低圧圧力を表示します。

④エラーコード表示

対象熱源機に異常が発生している場合、エラーコードをE01～E99の範囲で表示します。
エラー発生時は、別途販売店までお問合せください。

1.11.熱源機トレンド画面

対象熱源機の運転状態推移を折れ線グラフで表示します。
運転状態トレンドアイコン  をクリックした際に表示されます。

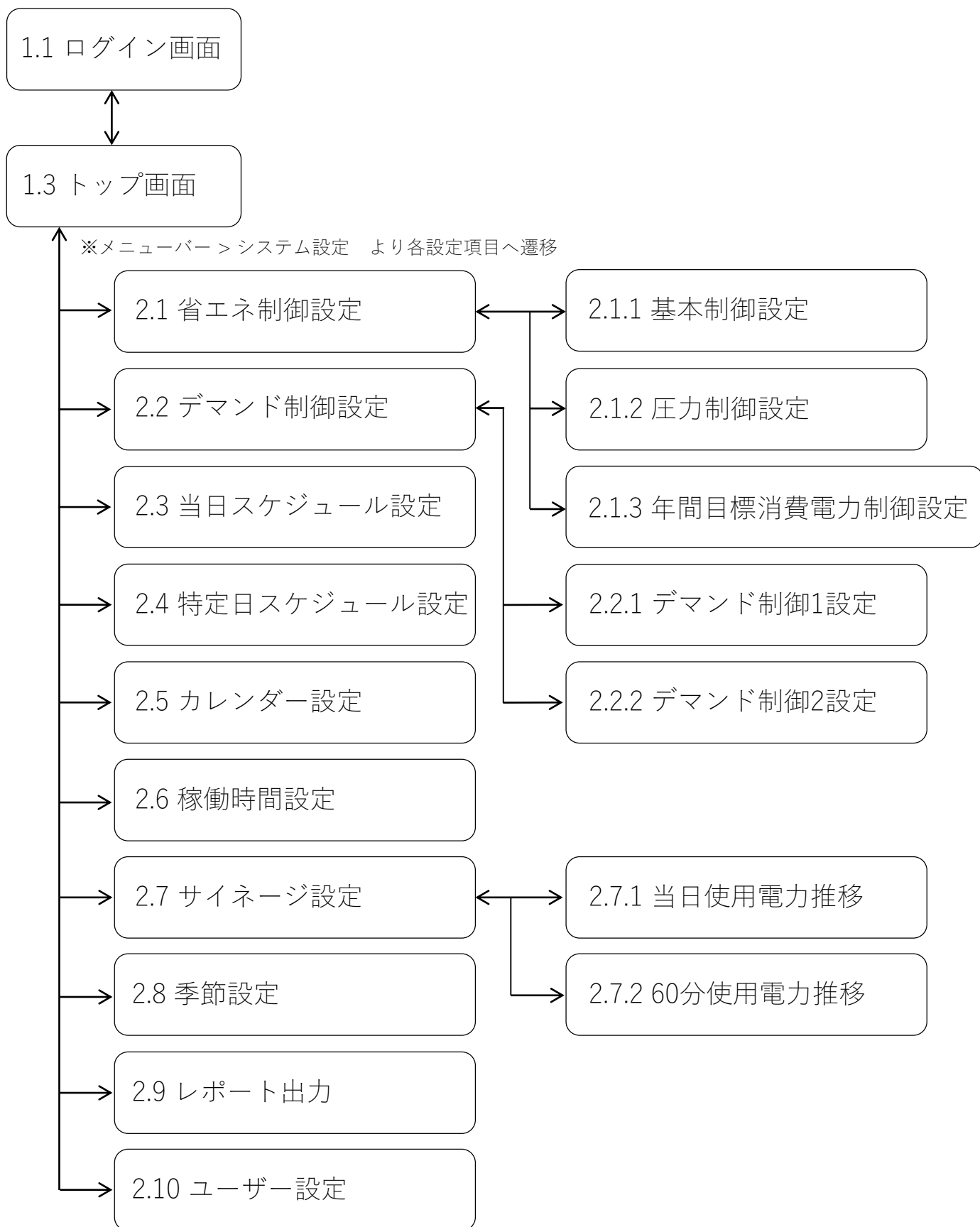


- ①年選択
運転状態トレンドの表示対象年を選択します。
- ②月選択
運転状態トレンドの表示対象月を選択します。
- ③年月日
現在表示対象期間として選択されている年月日を示します。
- ④日選択
運転状態トレンドの表示対象日を選択します。
- ⑤時間選択
運転状態トレンドの表示対象時刻を選択します。
基準となる時刻を選択します。この時間より、⑥で設定した時間分のトレンドが表示されます。
- ⑥表示対象期間
グラフに表示するトレンドの対象期間を設定します。選択した年月日、時刻を基準として、本項目で設定された期間分の過去の運転状態トレンドを表示します。
表示対象期間は3時間、6時間、1日、7日から選択可能です。
- ⑦縦軸グラフ（目盛）
⑨の項目に合わせて温度(°C)、割合(%）、圧力(MPa)を示します。表示幅は推移に合わせて自動調整されます。
- ⑧横軸グラフ（目盛）
時間軸を示します。⑥にて設定された表示期間に合わせて自動調整されます。
- ⑨グラフ種類
業務用給湯機の場合、貯湯量、目標貯湯量、室外温度が表示されます。
冷凍冷蔵ユニットの場合、高圧圧力、中圧圧力、低圧圧力、室外温度が表示されます。

設定編



2. 設定編 画面遷移



2.1. 省エネ制御設定

省エネ制御、年間目標消費電力制御の開始、終了を設定する画面です。本画面で「制御中」状態に設定することで、設定された空調機グループへ制御が適用されます。

省エネ制御設定

省エネ制御設定

基本制御

① > 詳細設定

空調機の負荷が高い場合に電力削減を重視し、制御を行います。

状態

制御中

②

制御中台数

4/93台

圧力制御

③ > 詳細設定

空調機の負荷が高い場合に快適性を考慮しつつ、省エネを行います。

状態

未制御

④

制御中台数

0/0台

年間目標消費電力制御

⑤ > 詳細設定

曜日

平日

状態

未制御

⑥

年間目標電力量

25,000 kWh

当月目標電力量

25,000 kWh

・省エネ制御（基本制御・圧力制御）と年間目標消費電力制御は、同時に実施できません。どちらかが制御中の状態で、他方の制御を開始すると、もう一方の制御は自動的に停止されますのでご注意ください。

(1)省エネ制御 -基本制御-

①詳細設定ボタン

省エネ制御（基本制御）の詳細設定画面（2.1.1）へ移動します。

②制御状態表示欄

状態 : ボタンをクリックすることで、制御の開始/終了を設定することができます。
制御中台数 : 制御適用中の台数情報を表示します。

(2)省エネ制御 - 圧力制御-

③詳細設定ボタン

省エネ制御(圧力制御)の詳細設定画面（2.1.2）へ移動します。

④制御状態表示欄

状態 : ボタンをクリックすることで、制御の開始/終了を設定することができます。
制御中台数 : 制御適用中の台数情報を表示します。

(3)年間目標消費電力制御

年間目標電力量制御は翌日から動作されます。

⑤詳細設定ボタン

年間目標消費電力制御の詳細設定画面（2.1.3）へ移動します。

⑥制御状態表示欄

曜日 : 本日の曜日区分を表示します。
状態 : ボタンをクリックすることで、制御の開始/終了を設定することができます。
年間目標電力量 : 設定されている年間の目標電力量を表示します。
当月目標電力量 : 設定されている当月の目標電力量を表示します。

2.1.1 省エネ制御 – 基本制御設定 –

基本制御では、室外気温に合わせて、室内機の運転状態を一括で自動変更することで省エネします。

省エネ制御設定 基本制御設定

制御条件：外気温

	制御開始	制御終了
① 冷房時	30℃に達したとき	25℃に低下するまで
暖房時	5℃に達したとき	10℃に上昇するまで

制御内容

② レベル1	風量1速 Down
レベル2	設定温度 2℃変更
レベル3	運転モード「送風」
レベル4	空調停止

制御対象

制御対象	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	
③ ロビー	なし	なし	なし	なし	
会議室	なし	なし	なし	なし	
重工冷熱フロア	なし	なし	なし	なし	

①制御条件

制御開始/終了条件を設定します。

室外気温をチェックし、制御開始/終了判定を実施します。

冷房時は、室外気温が制御開始温度以上になった場合に制御開始となり、その後制御終了温度以下になると制御終了となります。

暖房時は、室外気温が制御開始温度以下になった場合に制御開始となり、その後制御終了温度以上になると制御終了となります。

②制御内容

制御開始条件を満たした場合に実施される制御内容を設定します。

制御終了すると、制御開始前に保持されていた動作状態に戻します。

省エネ制御の度合いに応じて、4段階の制御を用意しています。

③制御対象にて、空調機グループ毎に任意のレベルの省エネ制御内容を設定できます。

レベル1：対象空調機の風量設定を、1段階弱くします。

レベル2：対象空調機の設定温度を、設定値分だけ上げ/下げします。

[冷房時] 本項目で設定された温度だけ、設定温度を上げます。

[暖房時] 本項目で設定された温度だけ、設定温度を下げます。

レベル3：現在運転している空調機の運転モードを送風モードに変更します。

レベル4：すべての空調機を停止します。

③制御対象

基本制御を適用可能な空調機グループ一覧を表示します。

空調機グループ毎に、基本制御実施時の制御内容（レベル1～4）を設定します。

なしに設定された場合は、制御対象外となります。既に制御開始している場合には制御を停止します。

2.1.2 省エネ制御 – 圧力制御設定 –

圧力制御では、設定温度と室内温度の差に合わせて、室外機の動作能力を調整することで、省エネします。

省エネ制御設定 圧力制御設定

① 制御条件

条件 (1) 室温と設定温度の差が °C 以下の場合

冷房時: 室温 - 設定温度の差
暖房時: 設定温度 - 室温の差

(2) 条件 (1) に該当する室内機の割合が % 以上の場合に

台数比率が設定値以上の場合: 圧力を変更 (省エネ実施)
台数比率が設定値未満の場合: 圧力を戻す (順次復帰)

② 制御内容: 室外機の目標圧力を変更する。

(1) 冷房時: 室外機の目標低圧圧力を10分ごとに MPa ずつ上げる。

(2) 冷房時: 室外機の目標低圧圧力を1分ごとに MPa ずつ下げる。

(3) 暖房時: 室外機の目標高圧圧力を10分ごとに MPa ずつ下げる。

(4) 暖房時: 室外機の目標高圧圧力を1分ごとに MPa ずつ上げる。

③ 制御対象

室外機ID	制御
ロビー	<input type="button" value="あり"/> <input type="button" value="なし"/>
会議室	<input type="button" value="あり"/> <input type="button" value="なし"/>
更衣室	<input type="button" value="あり"/> <input type="button" value="なし"/>

設定

①制御条件

制御開始条件を設定します。

対象室外機において、条件 (1) を満たす室内機が条件 (2) で指定された台数比率以上の場合に、圧力制御が適用されます。

条件 (1) : 室内機の設定温度と室内温度の差。

条件 (2) : 条件 (1) を満たす室内機の台数比率。停止状態の室内機は、比率計算から除外されます。

②制御内容

制御開始条件を満たした場合に実施される制御内容を設定します。

圧力制御には専門知識を必要とします。よくわからない場合は、販売店までお問合せください。

室外機の目標圧力の変更値を設定します。デフォルト設定値での使用を推奨いたします。

・圧力変更

- 冷房時 : 目標低圧圧力を上昇させます。0.20MPa上昇するとその状態を維持します。
- 暖房時 : 目標高圧圧力を減少させます。-0.25MPa減少するとその状態を維持します。

・圧力戻し

- 冷房時 : 目標低圧圧力を減少させます。圧力変更開始前の圧力まで戻るとその状態を維持します。
- 暖房時 : 目標高圧圧力を上昇させます。圧力変更開始前の圧力まで戻るとその状態を維持します。

③制御対象

圧力制御を適用可能な室外機の一覧を表示します。本制御はLX4型以降の室外機に適用可能です。室外機毎に、圧力制御の対象/非対象を設定します。

2.1.3 年間目標消費電力制御(1)

本機能は年間の目標消費電力を設定し、年間目標を達成できるように空調機の自動制御を行う機能です。設定された年間目標消費電力から、各月・日・時間単位での各空調機の目標消費電力を算出し、目標値に応じた運転制御を行います。

本機能は、LX4型以降の室外機にのみ適用可能です。

年間目標消費電力制御*本設定はLX4以降の室外機にのみ適用されます。

(1) 年間目標電力量

① 25000 kWh

(2) 月別係数

② デフォルト ③ 計算 ④ シミュレーション

⑤

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
係数	11.1 %	10.5 %	4 %	1.4 %	3.6 %	8.3 %	17.9 %	18 %	10.3 %	4.8 %	0.6 %	9.5 %
目標電力	2773kWh	2625kWh	1000kWh	350kWh	900kWh	2075kWh	4474kWh	4500kWh	2573kWh	1200kWh	150kWh	2375kWh

(3) 日別係数

⑥

W 平日 100 % H 休日 25 % ⑦ 特別 1 25 % ⑧ 特別 2 25 %

(4) 非稼働時間係数 (稼働時間を100%としたときの非稼働時間の割り当て係数)

⑦

W 平日 25 % H 休日 25 % ⑧ 特別 1 25 % ⑨ 特別 2 25 %

(5) 制御中: 室温と設定温度の差 2 °C以上の差がついた時

⑧

冷房時: 室温 - 設定温度の差
暖房時: 設定温度 - 室温の差

(6) 制御対象

⑨

室外機ID	制御
会議室	あり ない
ロビー	あり ない

年間目標電力制御の制御パラメータを設定します。本機能は設定後その翌日から動作します。設定値を変更後、ページ最下部の設定ボタンを押すことで設定が適用されます。

(1) 年間目標電力量

- ①翌日から1年間の空調機の年間目標消費電力量(kWh)を設定します。
この情報を基準に翌日以降の目標使用電力量を算出します。

(2) 月別係数

- 本項目で、①年間目標電力量の各月への配分量を決定します。
②デフォルトボタンを押すと月別係数値を初期状態へ戻します。
③計算ボタンを押すと、設定された月別係数に基づいて、各月の目標電力を再計算します。
※月別係数の合計が100%になるように、自動補正されます。
④シミュレーションボタンを押すと、シミュレーション画面が開きます。
内容については、次ページを参照ください。
⑤月別係数を入力します。12ヵ月を100%として、各月の目標電力の配分比率を設定します。
設定後、③計算ボタンを押すことで、目標電力値が表示されます。

(3) 日別係数

- ⑥曜日区分に応じた目標電力の配分比率を設定できます。

(4) 非稼働時間係数

- ⑦非稼働時間帯における目標電力の配分比率を設定できます。

(5) 制御中 (制御解除条件)

- ⑧本制御における運転抑制の解除条件を設定します。
設定値以上に設定温度と室温の差が開いたときに、空調機への運転抑制制御を停止します。

(6) 制御対象

- ⑨年間目標消費電力制御を適用可能な空調機一覧を示します。制御対象/非対象を設定します。

2.1.3 年間目標消費電力制御(2)

目標電力シミュレーション

目標電力シミュレーション

(1) 過去実績設定

① 1 月 ~ 1 月 500 kWh 決定 4,505 kWh

(2) 全冷凍能力

② 500 馬力 決定 66,964 kWh

戻る

過去の消費電力量実績や、制御対象の空調機能力から、年間目標電力量がどの程度になるかシミュレーションを行います。

シミュレーションで得た年間目標電力量は、自動的に目標値に設定されることはありません。年間目標電力量を設定する場合は、戻るボタンを押して、手動で設定してください。

①過去実績から計算

過去数か月の空調機の電力実績を入力し、決定ボタンを押すと、設定済みの月別係数値に合わせた年間目標電力量が算出されます。過去実績の対象期間と電力量を入力してください。

②冷凍能力から計算

制御対象となっている室外機の冷凍能力から消費電力を推定し、年間目標消費電力量を算出します。各空調機の冷凍能力が正確に入力されていないと、正しい値が表示されません。

合計馬力欄に任意の数値を入力し、決定ボタンを押すと、入力値に合わせた年間目標消費電力量を算出します。

2.2. デマンド制御設定

デマンド制御の開始、終了を設定する画面です。
本画面でデマンド制御レベルを設定することで、設定された空調機グループへ制御が適用されます。

デマンド制御設定

デマンド制御設定1

① > 詳細設定

② 状態: レベル1 レベル2 レベル3 なし

③ 対象台数、動作:

レベル1 (設定温度±3℃)	0/0台
レベル2 (運転モード送風)	0/0台
レベル3 (運転モード停止)	0/0台
対象外	0/0台

デマンド制御設定2

④ > 詳細設定

⑤ 状態: レベル1 レベル2 レベル3 なし

⑥ 対象台数、動作:

レベル1 (定格に対して電流制限値80%)	1/6台
レベル2 (定格に対して電流制限値60%)	1/6台
レベル3 (定格に対して電流制限値40%)	2/6台
対象外	2/6台

(1) デマンド制御設定1

① 詳細設定ボタン

デマンド制御1の詳細設定画面 (2.2.1) へ移動します。

② 状態

デマンド制御レベルを設定します。レベル1～3のボタンをクリックすることで、対象空調機の制御を開始します。高いレベルを設定した場合は、それより低いレベル設定の空調機も制御対象になります (レベル2選択時は、レベル1及び2の空調機が制御対象)。

なしに設定した場合は、制御を停止します。

③ 制御状態表示欄

各レベルの制御対象室内機の台数情報を表示します。

(2) デマンド制御設定2

① 詳細設定ボタン

デマンド制御2の詳細設定画面 (2.2.2) へ移動します。

② 状態

デマンド制御レベルを設定します。レベル1～3のボタンをクリックすることで、対象空調機の制御を開始します。高いレベルを設定した場合は、それより低いレベル設定の空調機も制御対象になります (レベル2選択時は、レベル1及び2の空調機が制御対象)。

なしに設定した場合は、制御を停止します。

③ 制御状態表示欄

各レベルの制御対象室内機の台数情報を表示します。

2.2.1 デマンド制御 – デマンド制御1設定 –

デマンド制御1は、条件に関係なく一斉に対象室内機の設定変更をすることでピークカットを実現する機能です。

デマンド制御1 設定

① 制御内容

* 高いレベルに設定した場合、それよりも低いレベルの内容も実施されます。

レベル1 設定温度 °C変更

* 冷房時はプラス、暖房時はマイナスされます。

レベル2 運転モード「送風」

レベル3 運転モード「停止」

② 制御対象

グループ名

制御

ロビー	レベル1	レベル2	レベル3	なし
会議室	レベル1	レベル2	レベル3	なし
更衣室	レベル1	レベル2	レベル3	なし

設定

デマンド制御1の設定完了後、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定内容が反映されます。

(1)制御内容

①制御内容

デマンド制御1の制御内容を示します。

②の制御対象で対象となる空調機グループを設定します。

レベル1：設定温度 N°C変更

[冷房] 設定値N°C分だけ、設定温度を上げます。

[暖房] 設定値N°C分だけ、設定温度を下げます。

レベル2：停止している空調機以外の運転モードを送風に変更します。

レベル3：すべての空調機を停止します。

※制御終了すると、制御開始前に保持されていた動作状態に戻します。

(2)制御対象

②制御対象

デマンド制御1を適用可能な空調機グループの一覧を表示します。

空調機グループ毎に、適用したい制御内容を設定します。

2.2.2 デマンド制御 – デマンド制御2設定 –

デマンド制御2は、室外機の定格電力を抑制することで省エネを支援します。LX4型以降の室外機にのみ適用が可能です。

デマンド制御2 設定

①

制御内容

レベル1 定格に対して電流制限値 %

レベル2 定格に対して電流制限値 %

レベル3 定格に対して電流制限値 %

②

制御対象

室外機ID	制御
ロビー	<div>レベル1</div> <div>レベル2</div> <div>レベル3</div> <div>なし</div>
会議室	<div>レベル1</div> <div>レベル2</div> <div>レベル3</div> <div>なし</div>
更衣室	<div>レベル1</div> <div>レベル2</div> <div>レベル3</div> <div>なし</div>

設定

デマンド制御2の設定完了後、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定内容が反映されます。

(1)制御内容

① 制御内容

デマンド制御2の制御内容を示します。

デマンド制御レベル毎に、電流制限値を設定できます。設定値は定格値からの電流制限値となります。

(2)制御対象

② 制御対象

デマンド制御2を適用可能な室外機一覧を示します。

室外機毎に、適用するデマンド制御レベルを設定できます。なしを選択した場合は、制限をかけません。

2.3. 当日スケジュール設定

設定当日の空調機の運転スケジュールを設定する機能です。
空調機グループ毎に設定が可能です。

設定当日の運転スケジュールを、1グループあたり最大16個まで登録可能です。
対応する特定日スケジュールが設定されている場合は、特定日スケジュールの内容がコピーされます。
スケジュール設定後、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定が反映されます。

①グループ選択

当日スケジュール設定を行う対象グループを選択できます。

②コピー元グループ選択

設定済の他グループのスケジュールをコピーしたい場合に使用します。

コピー元のグループを選択後、コピーボタンを押下すると設定情報がコピーされます。

ページ最下部の**設定ボタンを押下すると、設定が反映されます。**

③スケジュール

1行で一個のスケジュール設定が可能です。スケジュール毎に以下の項目を設定してください。

[時刻] 設定スケジュールを反映する時刻を設定します。

[運転] 空調機の運転/停止を選択します。

[運転モード] 空調機の運転モードを選択します。季節設定時の動作は、季節設定（2.8）を参照ください。

[設定温度] 空調機の設定温度を選択します。

④クリア

③のスケジュール設定欄に設定された内容を全てクリアします。

ページ最下部の設定ボタンを押下すると、設定が反映されます。

2.4. 特定日スケジュール設定

特定日の空調機の運転スケジュールを設定する機能です。
空調機グループごとに設定が可能です。
繰り返し実行する内容を設定する時に便利な機能です。

特定日の運転スケジュールを、1グループあたり最大16個まで登録可能です。
スケジュール設定後、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定が反映されます。
特定日スケジュールは毎日0:00に、自動的に当日スケジュールに反映されます。

① グループ選択

特定日スケジュール設定を行う対象グループを選択できます。

② 特定日選択

設定対象とする特定日（曜日区分）を選択できます。

③ コピー元グループ選択

設定済の他グループのスケジュールをコピーしたい場合に使用します。

コピー元のグループを選択後、コピーボタンを押下すると設定情報がコピーされます。

ページ最下部の設定ボタンを押下すると、設定が反映されます。

④ スケジュール

1行で一個のスケジュール設定が可能です。スケジュール毎に以下の項目を設定してください。

[時刻] 設定スケジュールを反映する時刻を設定します。

[運転] 空調機の運転/停止を選択します。

[運転モード] 空調機の運転モードを選択します。季節設定時の動作は、季節設定（2.8）を参照ください。

[設定温度] 空調機の設定温度を選択します。

⑤ クリア

④のスケジュール設定欄に設定された内容を全てクリアします。

ページ最下部の設定ボタンを押下すると、設定が反映されます。

2.5. カレンダー設定

サイト単位でのカレンダー設定を行う機能です。
平日・休日などの曜日区分を設定する事ができます。
曜日区分は最大4つまで選択、指定可能です。
年間消費目標電力制御、スケジュール機能はカレンダー設定を参照して動作します。

カレンダー設定

年間目標消費電力配分比率 W 平日 100 % H 休日 25 % 1 SpecialDay11 25 % 2 Specialday12 25 % ①

特定日スケジュール設定 2017/12~2018/11

【2017/12 特定日スケジュール設定】

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su
種別	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	H	H	

【2018/1 特定日スケジュール設定】

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We
種別	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W

【2018/2 特定日スケジュール設定】

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
曜日	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We
種別	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W	W	W	H	H	W	W	W

②

当月より
12か月分

年間カレンダーの各日付に、曜日区分を設定する事ができます。
曜日区分は最大4つ設定可能で、平日・休日は固定です。
当月より12か月分のカレンダーが表示され、設定を行うことができます。
設定後は、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定が反映されます。

①年間目標消費配分比率

年間目標消費電力制御を使用する場合に適用される、目標電力量の配分比率が表示されます。
年間目標消費電力制御の設定画面（2.1.3）から配分比率を変更できます。

②カレンダー区分設定

クリックすることで、曜日区分が変更されます。クリックに合わせて「平日→休日→特別日1→特別日2」の順でアイコンが変化します。

設定は画面下部の「設定」ボタンをクリックするまで反映されません。

2.6. 稼働時間設定

各曜日区分の稼働時間帯を設定する機能です。
年間目標消費電力制御を使用する際に、時間別目標電力の算出を目的として使用されます。

稼働時間設定

稼働時間は、年間目標消費電力制御において時間毎の目標電力を計算するために使用します。
年間目標消費電力制御を使用されない場合は設定する必要はありません。

①

sample1 平日	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23時
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

sample1 休日	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23時
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

②

sample1 特別 1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23時
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

sample1 特別 2	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23時
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

設定

各曜日区分の稼働時間設定を行う事ができます。
設定後は、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定が反映されます。
稼働時間設定は、年間目標消費電力制御において、時間毎の目標電力を計算するために使用されます。
年間目標消費電力制御（2.1.3）を使用しない場合は、設定不要です。

- ①曜日区分
- 各曜日区分ごとに、1時間刻みで稼働時間を設定できます。
- ②稼働時間帯チェック
- チェックボックスをクリックすることで、稼働時間帯設定を行います。
- チェックあり：稼働時間帯
- チェックなし：非稼働時間帯

2.7. サイネージ設定

サイネージの表示設定を行います。

サイネージ画面では、空調機の消費電力量推移を2種類の表示方法で表示することができます。



サイネージの表示設定を行うことができます。

設定後は、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定が反映されます。

①当日使用電力量推移の表示秒数設定

当日使用電力量推移画面の1回あたりの表示秒数を設定します。

0秒、10秒～3600秒の範囲で設定可能です。

0秒を設定した場合は、③のサイネージ表示ボタンを押した際に、当日使用電力量推移の画面が表示されなくなります。表示画面詳細については(2.7.1)を参照ください。

②60分使用電力量推移の表示秒数設定

60分使用電力量推移画面の1回あたりの表示秒数を設定します。

0秒、10秒～3600秒の範囲で設定可能です。

0秒を設定した場合は、③のサイネージ表示ボタンを押した際に、60分使用電力量推移の画面が表示されなくなります。表示画面詳細については(2.7.2)を参照ください。

③サイネージ表示

別画面でサイネージが表示されます。

サイネージ画面表示では、当日使用電力量推移画面と60分使用電力量推移画面の2画面が繰り返し表示され続けます。

サイクリック表示イメージ



当日使用電力量推移

①で設定した秒数の間表示



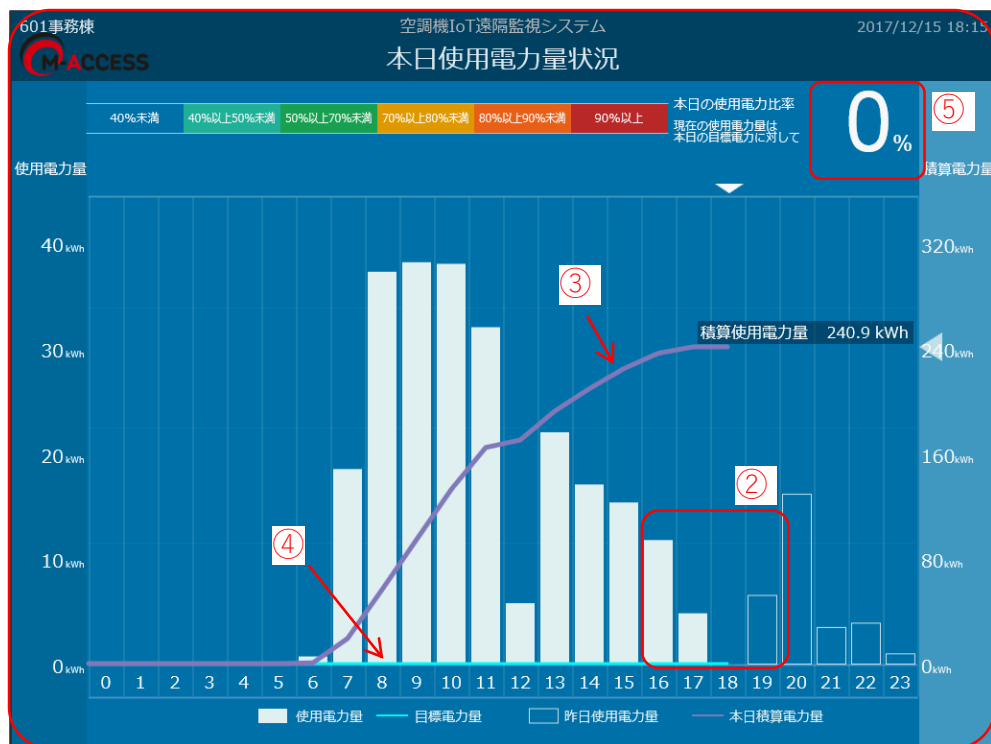
60分使用電力量推移

②で設定した秒数の間表示

繰り返し

2.7.1. 当日使用電力量推移画面

当日の使用電力量推移の表示画面です。



当日の使用電力量推移を表示します。
表示される情報は、逐次更新されていきます。
縦軸は電力量、横軸は30分ごとの時間を示します。

①画面色

⑤に表示される値（本日の目標電力量に対する使用電力量比率）に合わせて、背景色が変わります。

40%未満	： 青色
40%以上～50%未満	： 水色
50%以上～70%未満	： 緑色
70%以上～80%未満	： 黄色
80%以上～90%未満	： 橙色
90%以上	： 赤色

②30分あたり電力量（棒グラフ）

30分あたりの電力使用量を棒グラフで示します。
白抜き棒グラフは前日の電力使用量を示します。
白塗りの棒グラフは本日の電力使用量を示します。

③本日の積算電力量

本日の積算電力量の推移を折れ線グラフ（紫色）で示します。

④目標電力量

本日の目標消費電力量を折れ線グラフ（水色）で示します。
年間目標消費電力制御を実施している場合に有効となります。

⑤本日の目標比

現在の電力使用量と本日の目標電力量を比較し、電力使用率をパーセントで示します。

2.7.2. 60分使用電力量推移画面

直近 1 時間（0分～59分）の使用電力量推移の表示画面です。



当日の直近60分（00分～59分）の使用電力量推移を表示する画面です。
縦軸は電力量、横軸は1分ごとの時間を示します。

①画面色

⑦に表示される値（本日の目標電力に対する現在までの使用電力量比率）に合わせて、背景色が変わります。

40%未満	：青色
40%以上～50%未満	：水色
50%以上～70%未満	：緑色
70%以上～80%未満	：黄色
80%以上～90%未満	：橙色
90%以上	：赤色

②目標使用電力量

1時間のサイト全体の目標使用電力量を表示します。

③予測使用電力量

過去使用量から算出した、1時間終了時の電力使用量予測値を表示します。

④目標使用電力量

②と同じです。

⑤現在時刻までの使用実績

1時間の目標使用電力量を100%としたときの、現在までの使用電力量の推移を実線で表示します。

⑥予測使用電力量の推移

1時間終了(59分)までの予測使用電力量の推移を点線で表示します。

⑦予測使用電力量／目標使用電力量比

1時間の目標使用電力量に対する、予測使用電力量の比率をパーセンテージで示します。

2.8. 季節設定

季節に合わせて自動的に運転モードを変更する機能です。
季節設定指令時は、本画面の設定情報が参照されます。

運転モード自動

運転モード固定

「季節」モード設定した際の動作を設定します。
グループ毎に設定が可能です。設定後は、ページ最下部の設定ボタンを押すことで、設定が反映されます。

①グループ選択

季節設定の対象グループを選択してください。

②コピー元グループ選択

設定済の他グループの季節設定をコピーしたい場合に使用します。

コピー元のグループを選択後、コピーボタンを押下すると設定情報がコピーされます。

ページ最下部の設定ボタンを押下すると、設定が反映されます。

③運転モード

季節設定時に適用される運転モードを選択します。

運転モード自動の場合とその他（固定モード）の場合とで、画面が異なります。

(1) 自動モード

室外気温条件によって、運転モードを冷房・暖房から自動選択します。

スケジュール設定に利用する事で、冷房・暖房シーズンごとに動作を自動で切り替える事ができます。

④暖房設定温度

暖房モード動作時の設定温度条件を設定できます。

⑤冷房設定温度

冷房モード動作時の設定温度条件を設定できます。

⑥自動モード判定 室外気温条件

季節設定（自動）の運転モードを決定する為の条件設定ができます。

室外気温が暖房判定室外気温（赤色バーで設定）を下回った場合に、暖房運転となります。

室外気温が冷房判定室外気温（青色バーで設定）を上回った場合に、冷房運転となります。

室外気温が暖房判定室外気温と冷房判定室外気温の間にある場合は、運転モードは決定されず、空調機に反映されません。

(2) その他（運転モード固定時）

⑦設定温度

選択した運転モード（固定）時の設定温度を設定できます。

2.9. レポート出力

1ヶ月毎に対象物件の空調運転レポートをPDFファイルでダウンロードできます。

レポート出力

対象年月 2019年11月 ▼

PDFダウンロード

1ヶ月毎に対象物件の省エネレポートをPDFファイルでダウンロードできます。
1年前までの対象年月を選択しダウンロード可能です。レポートの表示内容は以下の通りです。

注意：業務用給湯機と冷凍冷蔵ユニットの運転状態は本レポートに反映されません。

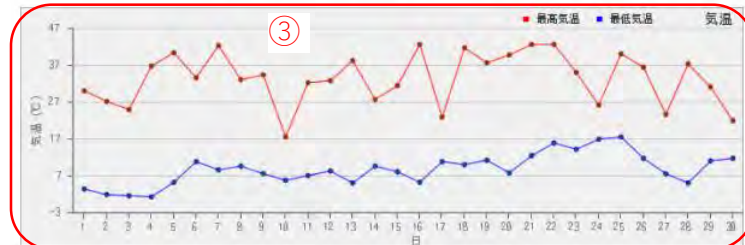
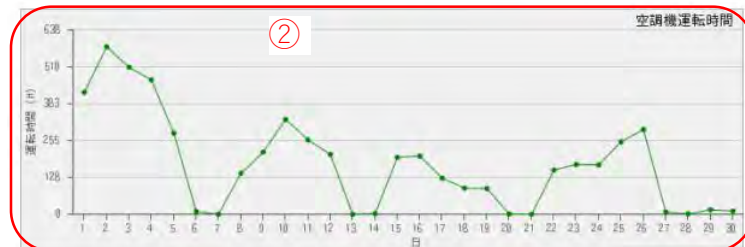
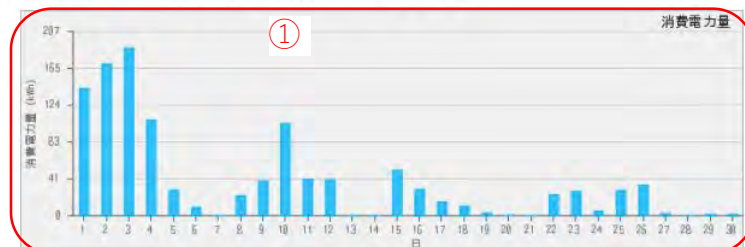


2019年11月25日 13時35分発行

空調機IoT遠隔監視システム 省エネレポート

2019年4月度

三菱重工サーマルシステムズ 様 601事務棟



④

運転時間 月内トップ10

1	IU026	営業企画東	161.9H
2	IU006	CAC業務西	145.0H
3	IU004	CAC技術	136.5H
4	IU005	CAC技術東	136.4H
5	IU003	CAC南西	132.3H
6	IU007	CAC業務東	129.7H
7	IU009	調達中央	128.0H
8	IU025	技管東	126.2H
9	IU022	INPUT室	125.4H
10	IU001	重工冶ロジ	120.7H

⑤

稼働時間外運転時間 月内トップ10

1	IU025	技管東	26.8H
2	IU028	技管北西	23.5H
3	IU029	技管南西	21.5H
4	IU029	旧技管東	15.0H
5	IU022	経理G	12.5H
6	IU028	旧技管西	10.8H
7	IU010	調達南	10.1H
8	IU009	調達中央	10.1H
9	IU045	マルチ設東	9.2H
10	IU041	中菱冷電B	8.4H

⑥

異常発報 月内最新4件まで

1	発生日時: 2019年04月29日 15時22分	監視系統: 001/001	エラーコード: E16
	室外機: 営業部(032)	室内機: 営業部(032)	
2	発生日時: 2019年04月29日 15時21分	監視系統: 001/001	エラーコード: E16
	室外機: 営業部(032)	室内機: 営業部(032)	
3	発生日時: 2019年04月29日 15時20分	監視系統: 001/001	エラーコード: E16
	室外機: 営業部(032)	室内機: 営業部(032)	
4	発生日時: 2019年04月29日 15時19分	監視系統: 001/001	エラーコード: E16
	室外機: 営業部(032)	室内機: 営業部(032)	

- ①物件全体の日毎の総消費電力量を棒グラフで表示します。
- ②物件全体の日毎の総運転時間を折れ線グラフで表示します。
- ③空調機が取得した日毎の最高気温(平均値)と最低気温(平均値)を表示します。
- ④対象月内で運転時間が多いグループのトップ10を表示します。
- ⑤対象月内で空調機稼働時間外の運転時間が多いグループのトップ10を表示します。
- ⑥対象月内に発生した空調機の異常発報で最新4件まで表示します。

2.10. ユーザー設定画面

ユーザー設定を行う画面です。

新規ユーザーの作成やユーザー情報の変更が可能です。

The screenshot displays the 'ユーザー設定' (User Management) page. At the top, there's a breadcrumb '管理機能 > ユーザー設定' and a sidebar with 'ユーザー設定' and 'サイトユーザー'. The main area shows a table with columns: ID, パスワード (Password), メールアドレス (Email Address), and 操作 (Actions). The table lists three users: testuser, testuser2, and testuser3. Each row has input fields for ID, password, and email, and action buttons: 設定 (Set), 有効 (Valid), 削除 (Delete), and 閲覧権限 (View Permissions). A red box highlights the first row (testuser) with circled numbers 1 through 8. Below the table is an '追加' (Add) button. A modal window is open, showing a form to add a new user, with a red box highlighting the 'ユーザーID' (User ID) field and circled number 10.

①設定単位

1ユーザーの情報が1行に表示されます。

②ユーザーID

ユーザID入力欄です。半角英数で4文字以上、16文字以下で設定してください。

③パスワード

パスワード入力欄です。半角英数で8文字以上、16文字以下で設定してください。

④メールアドレス

メールアドレス入力欄です。

⑤設定ボタン

設定されたユーザー情報を反映・保存します。

⑥有効／無効ボタン

ユーザアカウントの有効/無効設定が可能です。無効にするとログインできなくなります。

⑦削除

ユーザーを削除することができます。

⑧閲覧権限

別画面が表示され、利用者の閲覧権限を設定できます（⑩参照）。

⑨追加ボタン

新規ユーザーを追加します。追加後、上記②～④を入力してユーザーを作成してください。

⑩閲覧権限設定

サイトごとにユーザの閲覧権限を設定できます。

閲覧不可が設定されたユーザは、対象のサイト情報が閲覧できなくなります。